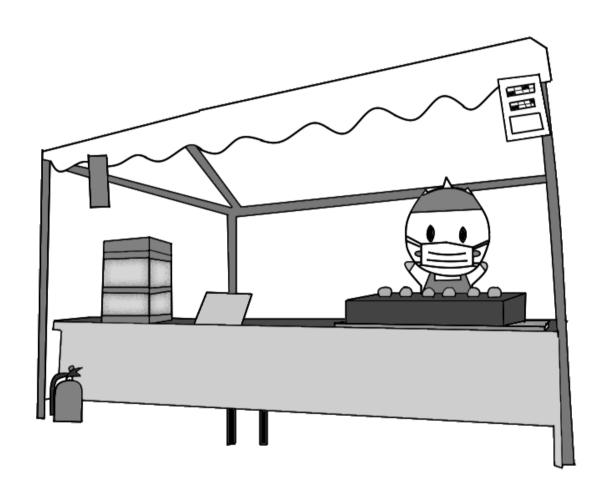
楡陵祭 2023 防災・衛生ガイドブック



団体名

氏名

1.区画の常駐

極陵祭の安全な運営のため、団体構成員への防災事項の確認および実際に事故が起こってしまった際に適切な対応を取ることができる人に、区画内に常駐していただくことが必要です。そのため、**団体責任者/副団体責任者/防災・衛生指導者/団体会計のいずれかが必ず区画内にいる状態**にしていただきますようお願いいたします。なお、防災・衛生説明会の参加が免除された団体は、団体責任者/副団体責任者/防災・衛生指導者/団体会計のいずれかの区画内の常駐は不要です。

2.この冊子について

- 楡陵祭 2023 防災・衛生ガイドブックは、楡陵祭 2023 衛生基準、楡陵祭 2023 準備ガイドブックなどから防災・衛生に関する情報を抜き出したものです。
- 受け取り後は本冊子や各種資料を熟読し、内容の十分な把握に努めてください。
- 防災・衛生説明会およびレントオール説明会の際に、必ずこの冊子をご持参ください。
- 右の QR コードからアクセスできる楡陵祭 2023 参加団体用公式 Web サイト(以下、参加団体用公式 Web サイト)の更新に十分な注意を払い、内容の把握に努めてください。
- 本冊子は再配付できませんので、紛失しないようにしてください。万が一紛失された場合は、参加団体用公式 Web サイトから各自でダウンロードしてください。



目次

1. 区画の常駐	1
2. この冊子について	1
第1章基本情報	
1. 防災・衛生指導者	3
2. 防災・衛生説明会	3
3. レントオール説明会	4
第 2 章申請・提出物	
1. 防災事項に関する確認書	5
2. 屋外火気器具等使用申請	6
3. 防災・衛生テスト	6
第3章防災に関する注意	
1. スレート版	7
2. 自己点検チェックシート	7
3. 火気器具・電気機器	8
4. 発電機	8
5. プロパンガス	9
6. ガソリン	10
7. 消火器	11
第4章食品衛生に関する注意	
1. 調理工程について	13
2. 使用食品リスト	15
3. 食品を扱う上で	15
4. 簡易水道	16
5. 仮設水道	16
第 5 章安全運営規則	
1. 「楡陵祭 2023 の安全・円滑な運営のために」	17
第6章その他	
1. テントイメージ	20
2. 略地図	20

第1章 基本情報

1.防災・衛生指導者

防災・衛生指導者は火気器具を使用する団体および食品を取り扱う団体のみ設けます。団体登録用紙の「火気器具取り扱いチェック欄」「食品取り扱いチェック欄」のいずれかまたは両方にチェックが入っている場合設ける必要があります。団体構成員に防災および衛生に関する事項を伝達し、遵守させる責任を有します。

◆ 仕事内容

- 防災・衛生説明会に必ず出席する。
- 発電機またはプロパンガスを取り扱う場合、レントオール説明会に必ず出席する。
- 防災および衛生に関する連絡事項を団体構成員に確実に伝達し、遵守させる。
- 楡陵祭期間中に区画内に本担当者・団体責任者・副団体責任者・団体会計のいずれかが常駐するようにする。
- 火気器具・電気機器の管理に細心の注意を払い、火災発生の防止に努める。
- 衛生管理に細心の注意を払い、食中毒発生の防止に努める。

2. 防災・衛生説明会

日 程:5月12日(金) 受付:18:10~18:45

場 所:高等教育推進機構 E301 持ち物:本冊子・楡 PASS・学生証

防災・衛生説明会では火気器具・ガソリン・発電機を使う際の注意点や消火器について、そして食品を扱ううえで懸念される食中毒の発生を防止するために必要なことを知っていただきます。

防災・衛生説明会では、防災についての重要事項を取り扱うため、防災・衛生指導者の参加が必須となっています。ただし、団体登録用紙の「火気器具取り扱いチェック欄」「食品取り扱いチェック欄」のいずれにもチェックが入っていない場合、防災・衛生説明会へ出席する必要はありません。団体登録用紙の「火気器具取り扱いチェック欄」「食品取り扱いチェック欄」のいずれかまたは両方にチェックが入っている防災・衛生指導者が**この説明会に参加しなければ、その団体は楡陵祭に参加することができません。**

◆ お問い合わせ

防災・衛生説明会に出席できない場合は説明会が始まる前に N204 楡陵祭事務局室もしくは下記のメールアドレスまでご連絡ください。その場合は個別に対応いたします。

MAIL: nire@hokudaisai.com

3. レントオール説明会

日 時:5月19日(金)受付:18:15~18:45

開始:18:45~(受付完了次第)

内 容:発電機およびにプロパンガスの使い方および重要事項の説明

持ち物:本冊子・楡 PASS・学生証

※大学外部の業者の方にお越しいただくため日付に変更が発生する可能性がございます。あらかじめご了承ください。

レントオール説明会では、安全な楡陵祭を運営するため、楡陵祭期間中団体にレンタル貸出する発電機およびプロパンガスの使い方および重要事項を説明します。説明会の内容を団体構成員に共有していただくため、防災・衛生指導者の参加が必須となっています。屋外団体のうち、発電機またはプロパンガスを取り扱う団体はこの説明会に参加しなければ楡陵祭に参加することができません。

◆ お問い合わせ

レントオール説明会に出席できない場合は説明会が始まる前に N204 楡陵祭事務局室もしくは下記のメールアドレスまでご連絡ください。その場合は個別に対応いたします。

MAIL: nire@hokudaisai.com

第2章 申請・提出物

1.防災事項に関する確認書

♦ 防災事項に関する確認書について

防災事項に関する確認書とは、団体構成員全員への防災事項の伝達の徹底をすることを目的として、 防災事項の団体内周知が行われているかどうかの確認を行うためのものです。 楡陵祭の安全な運営 のためにご協力をよろしくお願いします。なお、<u>防災事項に関する確認書の提出がなければ、楡陵</u> 祭に参加することができませんので、必ず提出してください。

◆ 防災事項に関する確認書記入の流れ

- ①団体構成員全員に、以下の内容を必ず周知してください。
 - 火気器具と可燃物との距離
 - ドラムコードを取りあつかう際の注意点
 - 火気器具を取り扱う際の注意点
 - ガソリンを取り扱う際の注意点
 - 自己点検チェックシートについて
 - 発電機を取り扱う際の注意点
 - プロパンガスを取り扱う際の注意点
 - 消火器を取り扱う際の注意点
 - 消防署から指摘の多い事項
 - 当日特に注意していただきたい事項
- ②周知を行った後、防災事項に関する確認書の必要事項を記入してください。
- ※記載の全てのチェック項目に √ をつけなければ提出できません。
- ※記入の際は、<u>必ず油性の黒または青のボールペン</u>を利用し、シャープペンシルもしくは鉛筆で記入しないようにお願いします。また、書き間違えてしまった場合は二重線で訂正してください。
- ③すべての必要事項を記入し終えたら、日付を記入し、団体責任者 / 副団体責任者 / 防災・衛生指導者 / 団体会計が自筆で署名をして提出してください。

◆ 配付・提出方法

配 付:5月12日(金)防災・衛生説明会

締 切:5月19日(金)20:00 提出先:N204 楡陵祭事務局室

2.屋外火気器具等使用申請

屋外火気器具等使用申請は楡陵祭事務局が各団体の火気器具や発電機などの使用状況を把握したり、スレート板を用意したりするために必要なものです。楡陵祭期間中に火気器具や熱を発する電気機器を使用するには、事前の申請が必要です。火気器具や発電機を使用しない場合も必ず申請を行ってください。

すでに変更締切をすぎているので原則変更はできませんが、やむを得ず申請内容を変更する必要が 生じた場合、N204 楡陵祭事務局室までお越しください。

3. 防災・衛生テスト

防災・衛生説明会終了後、団体責任者に防災・衛生テストのリンクを記載したメールを送信します。 防災・衛生テストのリンクは4つ記載しますので、団体責任者は、副団体責任者/防災・衛生指導者/団体会計の方々へリンクを転送し、それぞれ別々のリンク先のテストに解答してください。 防災・衛生指導者の方々には防災・衛生説明会で説明する防災・衛生に関する重要事項を団体構成 員に伝達していただきます。テストに解答する際は、「調理工程について」(P.13) などを参照くだ さい。

◆ 配付・提出方法

配 付:5月12日(金)防災・衛生説明会

締 切:5月19日(金)23:50

提出先:Google フォーム

第3章 防災に関する注意

1. スレート版

◆ スレート板とは

スレート板とは、火気器具や電気機器の使用にともない発生した熱によって机などが焦げることを 防ぐために、火気器具や熱を発する電気機器の下に敷いて用いる耐熱ボードのことです。

机の上で調理器具(火気器具や熱を発する電気機器)を使用する場合、必ずスレート板を敷いてください。ただし、スレート板だけで完全に断熱できるわけではありません。

- ・スレート板のサイズ:幅 60cm×奥行 45cm
- ・楡陵祭事務局が貸し出す児童用机のサイズ:幅 60cm×奥行 40cm

◆ スレート板の配付

場 所:A・B・C ブロック N204 楡陵祭事務局室前配分所

D ~ I ブロック 屋外配分所

配付日時:6月1日(木)18:00~22:00

6月2日(金) 8:00~12:00

返却日時:6月4日(日)17:00~19:00

持 ち 物:楡 PASS またはサブ PASS

※配付数については屋外火気器具等使用申請をもとに楡陵祭事務局が決定します。

◆ スレート板使用上の注意

スレート板を使用する場合、以下の事項を遵守してください。

- **スレート板の焦げやお損を防ぐため、必ずスレート板にアルミホイルを巻いて使用してください。** なお、アルミホイルは各団体で用意してください。
- スレート板に装飾をしないでください。
- 机などに損傷を与えないよう、各団体で配慮してください。
- 七輪などの炭火を使うような火力の強い火器器具を使用する屋外団体は、スレート板ではなく、 **コンクリートブロック**を使用してください。
- スレート板はもろく破損しやすいため、取り扱いには十分に注意してください。破損してしまった場合は交換しますので、破損したスレート板をもって屋外配分所までお越しください。
- スレート板を切る・装飾するといった加工はしないでください。

2. 自己点検チェックシート

◆ 自己点検チェックシートとは

団体構成員が毎日確認することで、火災を未然に防ぐためのものです。防水用のフィルムの上から油性ペンなどで記入してください。また、火気器具を使用する模擬店は自己点検チェックシートを掲示することが条例で定められているので、**必ず掲示してください。**5月24日(水)に開催される屋外直前説明会で配付されます。

3. 火気器具・電気機器

- 火気器具を使用する際に、机・アスファルト・芝生に焦げなどの汚れをつけないでください。
- 使用している火気器具や熱を発する電気機器の近くにガス缶やガソリン、その他燃えやすいものを置かないでください。また、横幕や可燃物から鉛直方向 100cm, 水平方向 30cm 以上火気器具を離してください。
- 火災に備え、最寄りの消火器設置区画(「消火器(P.11)」参照)を2か所確認してください。なお、 ガソリン・油火災は水をかけると危険です。必ず消火器を用いて消火してください。
- 初期消火のために水や消火器などを用いて器具が故障した、またはその団体が営業できなくなった場合、楡陵祭事務局は一切の責任を負いません。
- 屋外火気器具等使用申請で申請されていない火気器具・電気機器は使用できません。
- 炭火を使用する場合は火消しつぼ、消火用バケツを必ず用意してください。

4. 発電機

◆ 発電機の使用方法

発電機の使用方法は「参加団体用公式 Web サイト > 参加にあたって > 発電機」において動画で確認できます。右の QR コードまたは以下の URL から参照してください。

https://nire.hokudaisai.com/part/demomovie.php

◆ 発雷機の燃料について

- 北海道大学生活協同組合(以下、北大生協)から発電機をレンタルした場合、 予めガソリンの入ったガソリン携行缶がセットで貸し出されます。ガソリンを保管する際、また ガソリンを追加で購入しに行く際は、**必ずこのガソリン携行缶を使用してください**。
- 発電機の燃料には必ず**レギュラーガソリン**を使用してください。ガソリン以外の燃料は使用できません。ガソリン以外の燃料を入れたことによって故障した場合、修理代金もしくは買い替え費用は団体の方の負担になります。
- 模擬店の営業終了時に、発電機内にガソリンが残っている場合はそのまま返却してください。<u>決</u> して余ったガソリンを道端に撒いたり、水道に流したりしないでください。

◆ 使用時の注意事項

- 発電機はテントの外の水平な場所にテントから十分距離を取って設置してください。
- 雨天時はテント内に設置し、発電機のコンセント部分が濡れないようにしてください。ビニール テープなどを用意して目張りをすると故障がおきにくいです。また、**発電機の排気口は必ず外に 出しておいてください**。
- 始動したら必ず<u>チョー**クノブを元の位置に戻してください**。</u>例年、チョークノブの戻し忘れによる故障が多く見られます。
- ドラムコードは**必ずコ<u>ードをすべてのばして使用してください。</u>**
- ガソリンを追加する際は**必ず電源を止めてください**。
- 飛び火による火災を防ぐため、**発電機の近く(特に排気口の先)に燃えやすいもの(ビニール・ 紙など)を置かないでください**。
- ※ 楡陵祭期間中、発電機に不調などトラブルが生じた場合にはレントオール本部テントに来てください。レントオール本部テントの場所については「略地図(P.20)」または5月24日(水)屋外直前説明会で配付するクイックマップを参照してください。

5. プロパンガス

◆ プロパンガスの受取

プロパンガスは、他のレンタル用品とは別に、高等教育推進機構北側駐輪場のさらに右奥にある白いテントで受け取ることができます。

ガス器具も一緒にレンタルした場合にはすでに取り付けてありますが、ガス器具をレンタルせずプロパンガスのみ借りた場合には、ホースの取り付けを業者の方に行っていただく必要があります。 そのため、ガス器具は自分のものを使いプロパンガスのみレンタルする方は、受取場所に自分のガス器具を持ってきてください。

場 所:高等教育推進機構北側駐輪場 右奥のテント

日 時:6月2日(金)各ブロックのレンタル用品受取時間と同じ(当日ガイドブック参照)

持ち物:LP ガス納品書と書かれた青色の伝票

※プロパンガスの又貸しは禁止です。貸し出されたガスボンベは、ガスボンベの番号と団体名が一括で管理されています。又貸しが発覚した団体には、その時点での貸出が中止され、来年以降も貸し出すことができません。また、プロパンガスを利用する器具には火種(チャッカマン)が必要になりますので各団体でご用意ください。

◆ プロパンガスの補充

プロパンガスがなくなった場合、体育館前のレントオール本部テントでのみ補充することができます (別途代金 5,500 円がかかります)。 **プロパンガスの補充受付時間は体育館前のレントオール本部 テントの運営時間とは異なる**ため注意してください。

場 所: 体育館前レントオール本部テント横

日 時:6月2日(金)12:00~20:00

6月3日(土) 9:00~20:00

6月4日(日) 9:00~12:00

持ち物:「LP ガス納品書」と書かれた青色の伝票・空容器・代金

- ※プロパンガスの新規貸出は行っていません。
- ※空容器の汚れをふき取ってください。
- ※6月4日(日)12:00 以降にプロパンガスを補充したい場合、高等教育推進機構北側駐輪場の右奥 にある白いテントまでお越しください。
- ※北大祭で使用するプロパンガスは 5kg 容器ですが、容器切れのため 8kg 容器が貸し出される可能性があります。その場合でも料金は変わりません。

◆ プロパンガス使用上の注意

- ゴムホースの長さは 2m 以内とし、接続部分をホースバンドなどで締め付けてください。
- 北大生協を介さずに購入したプロパンガスは使用できません。
- 使用前にゴムホースにひび割れなどの劣化がないか確認してください。
- ガスボンベは直射日光の当たらない通気性の良い場所に設置してください。
- ガスボンベは倒れないように固定してください。
- ガスボンベを火気器具の近くに置かないよう注意してください。

6. ガソリン

◆ ガソリンの購入方法

大学構内ではガソリンの販売を行っていません。周辺のガソリンスタンドを利用してください。ガソリンを持ち運ぶ際は、**必ずガソリン携行缶を使用してください。**北大生協のレンタル用品を利用している団体に対しては、発電機貸出時に発電機1つに対してガソリン携行缶1個が貸し出されます。

◇最寄りのガソリンスタンドについて

ENEOS 北 19 条店(北 19 条西 5 丁目) ENEOS 北 10 条店(北 10 条西 3 丁目)

6月2日(金)8:00~19:00 6月3日(土)8:00~19:00 6月4日(日)8:00~19:00 6月4日(日)8:00~20:00

- ※ガソリンスタンドの営業時間終了間際は混雑が予想され、営業時間内でもガソリンが購入できなくなる場合があります。時間に余裕をもってガソリンを購入してください。
- ※セルフサービスのガソリンスタンドで、利用客自身がガソリン携行缶に給油することは法令により禁止されています。**必ず店員の方に給油してもらってください。**
- ※ガソリンをペットボトルやプラスチックのポリタンクに保管すると、ポリタンクが溶けて、引火・ 爆発などにつながる危険があります。必ずガソリン携行缶を使用してください。

◆ ガソリンの取り扱い

- ガソリンを道端に撒いたり、水道に流したりしないでください。
- 携行缶の蓋は、中身の量に関わらずしっかりと閉めてください。
- 携行缶は、テント内で<u>**直射日光の当たらない安定した地面に</u>**直接置いてください。また、直射日 光が当たらないように日除けになるものを用意してください。</u>
- 携行缶の近くで火気器具・電気機器を使用しないでください。
- 携行缶の保管場所(テント内)は換気をよく行ってください。
- 携行缶内のガソリンはできるだけ早く使い切ってください。
- ガソリンがこぼれたり漏れたりした場合は、近くにある可燃物を遠ざけ、発電機を停止し、よく 換気してください。引火・爆発の危険があるため、近くで火気器具や電気機器を絶対に使用しな いでください。また、量にかかわらず必ず近くの北大祭スタッフに伝えてください。
- 携行缶の返却の際には、ガソリンが中に残っていてもそのまま返却してください。
- ガソリンがふきだす可能性ががあるので、**蓋を開ける際は必ずその前にガス抜き(エア抜き)を 行ってください**。



こちらをひねって ガス抜きを行って ください

7. 消火器

楡陵祭期間中、消火器設置区画に指定された区画に消火器を設置します。各団体で最寄りの消火器 設置区画を最低2か所把握しておいてください。

◆ 消火器設置区画

◇ A ブロック

A1 · A2 · A4 · A6 · A8 · A9 · A10 · A11 · A13

◇ B ブロック

B1 · B3 · B4 · B6 · B9 · B10 · B11

◇ C ブロック

 $C1 \cdot C2 \cdot C4 \cdot C6 \cdot C9 \cdot C11 \cdot C12 \cdot C13$

◇ D ブロック

D2 • D6 • D7 • D9 • D11 • D13 • D14

◇ E ブロック

E1 • E2 • E4 • E5 • E6 • E7 • E9 • E11 • E13 •

E14

◇ F ブロック

F1 • F3 • F5 • F7 • F9 • F11 • F13 • F15 • F17

◇ G ブロック

G1 · G3 · G5 · G7 · G9 · G10

◇Hブロック

H1 • H3 • H5 • H7 • H9 • H10 • H11 • H12

◇Iブロック

◇農学祭

◇医学展

11 • 13 • 14 • 16 • 18 • 110 • 111 • 113

農1・農4・農6・農8・農10

医1・医3・医4・医6・医8

◇獣医学祭

獣医1

◇薬学祭

薬 1

◇工学祭

 $I 1 \cdot I 3 \cdot I 4$

 \Diamond IFF

IFF3 • IFF5 • IFF6 • IFF9 • IFF10 • IFF11 • IFF13 • IFF14 • IFF16 • IFF18 • IFF20 • IFF21

◇その他

中央案内所・南部案内所・ちびっこテント・高等教育推進機構前特設ステージ・体育館横特設ステージ・第一体育館・レントオール本部テント

◆ 消火器設置区画の注意事項

- 消火器と消火器設置区画証を 6 月 1 日(木)に配分所で配付するので、消火器設置区画を使用する団体は、区画に設置してください。消火器設置区画証はテントの前面に掲示し、来場者や他団体からよく見えるようにしてください。掲示には養生テープまたはマスキングテープを使用してください。
- 掲示場所については、「テントイメージ (P.20)」を参照してください。
- 消火器を受け取る際には、団体名と消火器の番号をご記入いただく必要があります。
- 配付時に消火器に異常がないかを、団体の方に確認していただきます。返却時には配分所にて、 北大祭スタッフが確認を行います。

◆ 消火器・消火器設置区画証の貸出

貸出日時:6月1日(木)19:00~22:00

貸出場所:A・B・C ブロック N204 楡陵祭事務局室前配分所

D ~ I ブロック 屋外配分所

持 ち 物:楡 PASS またはサブ PASS

◆ 消火器・消火器設置区画証の返却

返却日時:6月4日(日)17:00~19:00

返却場所:A・B・C ブロック N204 楡陵祭事務局室前配分所

D~Iブロック 屋外配分所

持 ち 物:楡 PASS またはサブ PASS

◆ 保管時の注意

- 消火器に強い衝撃を与えないでください。

- 消火器は、非常時にすぐに位置を確認でき、使用できる場所に設置してください。
- 水のすぐ近くなど、錆びる恐れのある場所に設置しないでください。
- 不安定な場所に設置しないでください。
- 非常時にすぐに消火器を持ち出せるように、団体構成員は必ず消火器の位置・使用方法を把握しておいてください。

◆ 消火器の持ち方

◇運搬時

- 黄色の安全栓には触らないでください。
- 首元を持って運んでください。

◇使用時

- ①黄色の安全栓を引き抜いてください。
- ②ホースを外して火元に向けてください。
- ③レバーを強く握って噴射してください。





◆ 罰則

以下の場合はその消火器を管理していた団体に、代替品購入代として <u>6,000 円</u>を支払っていただきます。

- 消火器を紛失・破損・故障させた場合
- 本来の目的以外での不適切な使用を行った場合
- 返却時、消火器に不適切な使用による異常が確認された場合
- 火災発生時はためらわず使用してください。

第4章 食品衛生に関する注意

1.調理工程について

極陵祭が開催される6月上旬は気温および湿度の上昇に伴い食中毒が非常に発生しやすくなる時期です。実際、過去に他の大学で同時期に開催された大学祭において集団食中毒が発生し、大学祭が全面中止になった事例もあります。 極陵祭事務局ではこのような事態を避けるために、団体責任者/副団体責任者/防災・衛生指導者/団体会計を中心として食品の衛生的な取り扱いの徹底をお願いしています。

◆ 調理について

- 保健所の指導により、<u>提供できる食品は基本的に扱いやすく、焼くだけ・煮るだけ等調理・加工</u> **の容易なものに限られています**。また、できるだけ既製品を使用してください。
- **前日からの仕込みおよび作り置きはしないでください。**作業時に入り込んだ菌が増殖することを 防ぐため、必ず当日に行ってください。
- 必ず器具を使って調理、盛り付けなどをして、食品には直接手で触れないでください。
- <u>こねる、丸める、のばすといった加工作業は、たとえ調理器具を使っても、絶対に行わないでく</u> <u>ださい。</u>
- 調理(仕込みなども含む)した食材は当日中に使用してください。
- 大学の建物内で調理することはできません。

◆ 保存方法について

- 食品の保存は必ず冷蔵庫・冷凍庫・クーラーボックスを使用し、常温での保存はしないでください。
- 肉・魚介類・卵・乳製品・その他楡陵祭事務局が傷みやすいと判断した食品はクーラーボックス を使用せず、必ず冷蔵庫を使用してください。
- <u>クーラーボックスを使用する場合には常時保冷環境を維持</u>してください。 ※できない団体があれば来年以降はクーラーボックスの使用を許可することができません。
- 調理した食品を保存する場合には冷蔵庫かホットショーケースを使用してください。
- 解凍は冷蔵庫・氷や保冷剤を入れたクーラーボックス・電子レンジで行い、**自然解凍・流水解凍 はしない**でください。

◆ 食品別注意事項

▼ 艮吅別注》	
食品	注意・禁止事項食品
	• <u>完全加熱</u> 以外での提供はできません。
	※肉・魚介類の中身が赤い、生焼けの状態での提供は一切認めませんので、必ず、
	試作の段階から注意を払ってください。
 肉・魚介類	・ 屋内外・加熱前後問わず切り分けはできませんので、あらかじめ切り分けられ
	<u>た</u> ものを購入してください。
	- <u>冷蔵庫</u> を用いて保存してください。
	- 解凍したものはなるべく早く調理してください。
	• 自然解凍や流水解凍 は禁止します。
	• 野菜については 完全加熱 以外での提供はできません。
	• 果物については カット済みのものかつ缶詰を使用する ようにしてください。
	・ バナナ等といった缶詰で売られていない果物に関しては、衛生上の環境を鑑み
	て認める場合があります。
野菜・果物	・ 野菜・果物を切り分ける場合は、 模擬店内では行わず、給排水設備のある清潔
	 な屋内で行ってください。
	ずに必ず密閉容器に入れて運んでください。
	• <u>必ず新鮮なものを使用し</u> 、一部でも傷んだものは使用しないでください。
	- 完全加熱 以外での提供はできません。
	・割り置きはできません。
[] []	- <u>- ・ 必ず新鮮なものを使用してください。</u>
913	- 冷蔵庫 を用いて保存してください。
	- 表面が汚れているものは洗ってから使用してください。
	• 手作りでの提供はできません。必ず フローズンホイップ等の既製品 を使い、泡
クリーム類	立てることはしないでください。
<u></u>	
	・手作りでの提供はできません。
杏仁豆腐など	・ 必ず <u>1食ずつパックされている既製品を使用</u> してください。
	• 楡陵祭で扱う場合には、必ず <u>区画内で炊飯</u> してください。
	• 区画外で炊飯した米を、区画内に持ってくることはしないでください。
	• 仮設水道の水は炊飯に使用しないでください。
米飯類	・ <u>提供するまで常に保温状態</u> にしてください。
	・ 米に直接手(手袋装着時を含む)が触れることのないようにしてください。お
	<u>にぎりを作るときにはラップなどを使用してください</u> 。
	• <u>無洗米</u> を使用してください。
焼き鳥などの串	• 必ず、 <u>串刺し済みの既製品を使用</u> してください。
類	• 既製品が存在しない場合、楡陵祭事務局衛生担当に相談してください。
カレー・豚汁・	• 区画内で調理 してください。
おでん・おしる	• 加熱し続けて定期的にかき混ぜてください。
こなどの汁物類	
	・ 牛乳など腐りやすい食品は、提供するとき以外は必ず冷蔵庫を用いて保存して
飲料類	
	\ /C C V '0

2. 使用食品リスト

参加団体の皆様が扱う食品の把握や食物アレルギー対策のため、使用する食品や食物アレルギーを 発症しやすい食材、飲料の使用の有無についての確認をお願いしています。

楡陵祭期間中、**使用食品リストに掲載されていない食品の提供は認めません**ので、必ずすべて確認 してください。

また、これをラミネート加工したものを、屋外団体は5月24日(水)の屋外直前説明会、屋内団 体は 5 月 25 日(木)の屋内直前説明会で配付します。必ず、楡陵祭期間中に**区画内の指定された** 位置に掲示してください。

3. 食品を扱う上で

◆ 食品を提供する場合の決まり

楡陵祭期間中に食品の提供を希望する団体には以下の事項を遵守していただきます。

- 楡陵祭事務局が提示した衛生基準や指導を守ること。
- 食中毒や食物アレルギーなどの提供した食品が原因であるトラブルは、すべてその団体が責任を 負うこと。
- 楡陵祭期間中、毎日行われる定期指導を受けること。また、北大祭スタッフからの指導があれば ただちにそれに従うこと。
- 屋内区画では、既製の飲料以外の飲食品は提供しないこと。
- 食品を保管するための冷蔵庫・冷凍庫・クーラーボックス・ホットショーケースなどを前述の「保 **存方法について」にしたがって用意**してください。
- 屋外団体はテントを用意して、その3面(両横面・後面)に横幕を張ってください。また、そ の横幕は使用するテントの大きさにあったものを用意してください。
- 区画内に包丁は持ち込まないでください。
- 調理器具を洗浄する洗剤やスポンジを用意してください。

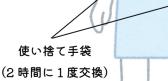
- 器具洗浄・消毒はこまめに行ってください。特に卵や乳製品など、 腐りやすい食品を調理する場合は必ず20分に1度洗浄・消毒を行っ てください。

服装

- 調理・食品提供を行う人はエプロン・三角巾・調理用使い捨て手 **袋(ゴムまたはビニール製)・不織布マスク**を身に着けてください。

- 使い捨て手袋は**2時間**に1度交換し、一度使用した使い捨て手袋 は再使用しないでください。

- 適切な調理器具を用意して、手(ゴム手袋等装着時を含め)で食 品に直接触れないようにしてください。



マスク

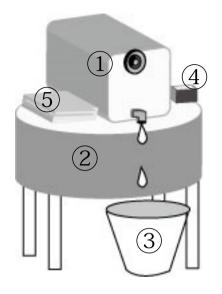
エプロン

三角市

4. 簡易水道

食品提供を行う屋外団体は**必ず簡易水道(右図)を設けてください**。

- ①コック付きポリタンク(18L以上が望ましい)
- ②十台
- ③バケツ
- **4**石鹸
- ⑤手をふくペーパータオル
- ※1)2345は各自で用意してください。



5. 仮設水道

極陵祭期間中、高等教育推進機構北側・南側の2カ所に仮設水道を設置します。ただし、**食品の取り扱いを想定した設計ではありません。**一般的な家庭用キッチンシンクなどと比べ排水機能に劣っており非常に詰まりやすいので、ご利用の際は以下のことを遵守してください。

- <u>調理器具の洗浄に限って利用</u>し、決して<u>食品を扱わない</u>こと(麺を締めるなど)。
- 食品の取り扱いは区画内で行うこと。
- 調理器具に<u>液体以外の物(米・卵・麺など)が付着している場合は、あらかじめ区画内で回収</u>すること。
- 区画内で回収できなかった付着物は、仮設水道横に設置されたザルに捨てること。 また、衛生上の観点より、以下のことを遵守してください。
- <u>排水口に流れず網に残る可能性のある物(チーズ・ソース類・ホイップクリームなど)が調理器</u> 具に多く付着している場合は、キッチンペーパーなどである程度拭きとってから利用すること。

第5章 安全運営規則

1. 「楡陵祭 2023 の安全・円滑な運営のために」

楡陵祭 2023(以下、楡陵祭)の安全かつ円滑な運営のため、参加団体の皆様には楡陵祭期間中、様々な決まりを守っていただく必要があります。あります。それらが守られていない場合、北大祭スタッフにより改善を求められることがありますので、その場合は指示に従って速やかに改善してください。改善が見られない場合は、楡陵祭の安全かつ円滑な運営の妨げを行っているものとみなし、以下の対応を取らせていただきます。

◇注意勧告

北大祭スタッフより口頭注意を受けたにも関わらず、違反行為に該当する場合、注意、指導および改善を促します。

◇違反点数の付与

違反点数とは違反行為を行った参加団体に課す点数のことです。注意勧告実施を受けても違反行為の改善が見られない場合、あるいは北大祭スタッフが違反内容の危険性、緊急性が高いと判断した場合に付与をお伝えします。違反点数は楡陵祭 2023 期間中に累計され、一定点数を超えると後述の営業停止、営業中止の対応を取らせていただきます。

◇弁償金の支払い請求

北海道大学、各学部、北大祭事務局などが所有する物品や北大祭のため設置の義務付けおよび要請されている物品を破損させた場合、弁償金をお支払いしていただきます。

◇営業停止

先述の違反点数が累計 30 点に至った参加団体に下す処分です。この処分の対象となった場合、原則 2 時間営業を停止しなければなりません。

◇営業中止

先述の違反点数が累計 50 点に至った参加団体に下す処分です。この処分の対象となった場合、速やかに営業を取りやめ、区画から撤収作業を行っていただきます。通告時刻以降の第 65 回北大祭におけるその団体としての活動は認めません。

違反行為への対応は「楡陵祭 2023 における安全運営規則」に基づいて決定いたします。

「楡陵祭 2023 における安全運営規則」は参加団体用公式 Web サイトに掲載されております。

楡陵祭の安全かつ円滑な運営のためにご理解、ご協力よろしくお願いいたします。

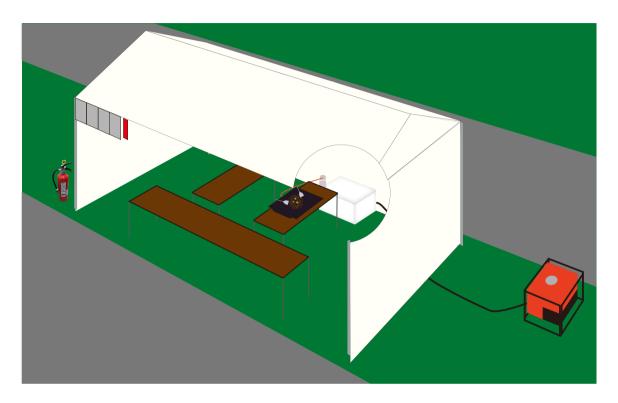
防災・衛生に関して定められた規則は次のとおりです。楡陵祭を迎えるにあたって、必ず確認するようお願いいたします。

ヨ 期	明間	区画	内容	理由・備考	処分内容
災 期	間中	共通	・ガスやガソリンが漏れている	周囲で火を使われると間違いなく引火し	違反点数 +30
				て炎上するため。	
期間	間中	共通	・ガソリンをガソリン携行缶に保管して	消防法第 16 条により定められているた	違反点数 +30
			いない	め。	
期	間中	共通	・ガソリン携行缶のふたが閉まっていな	ガソリンに引火し、炎上する危険性が極	違反点数付与
			U	めて高いため。	
期	間中	共通	・ガソリンの保管場所が悪い※ガソリン	ガソリンに引火し、炎上する危険性が高	違反点数付与
			携行缶が火気器具に近接、テント外、	いため。	
		直射日光の当たる位置にある等			
期	間中	共通	・申請していない火気器具を使用してい	事故等発生時、その原因を特定できない	違反点数付与
			వ	ため。	
期	間中	共通	・火気器具の近辺に可燃物が敷かれてい	火気器具から火が燃え移り炎上する危険	違反点数付与
			వ	性が極めて高いため。	
期	間中	共通	・火気器具の下にアルミホイルで巻かれ	火気器具の下にある物が炎上する危険性	違反点数付与
			たスレート板が敷かれていない	が非常に高いため。	
				配付資料や説明会で説明済み。	
期	間中	共通	・スレート板にアルミホイルが巻かれて	スレート板が炎上する危険性が高いため。	違反点数付与
			いない		
期	間中	共通	・火力の強い火気器具(七輪のような炭	火気器具の下にある物が炎上する危険性	違反点数付与
			火を使うもの等)を使用しているのに	が非常に高いため。	
			コンクリートブロックが敷かれていな	配付資料や説明会で説明済み。	
_			U)		
期	間中	共通	・ドラムコードを伸ばし切っていない	ドラムコードが断線および熱で溶ける危	違反点数付与
<u> </u>				険性が非常に高いため。。	
期間中共	共通	・天候不良の際、ドラムコードがテント	ショートの危険性が非常に高いため。	違反点数付与	
			外に出ている		
期	間中	共通	・火気器具がテントの横幕、他の物と十	火気器具から火が燃え移る、熱で溶ける	違反点数付与
40		11.57	分に離れていない	危険性が高いため。	\h = \b \ / \ \
期	間中	共通	・熱を発する器具のそばに装飾を行って	装飾品に火が燃え移り、炎上する危険性	違反点数付与
#0	I	11.12	NS TAKE THE RELEASE OF THE RELEASE O	が高いため。	\\$ C
別	間中	共通	・蛍光灯と装飾品の間が十分に開いてい	蛍光灯の熱で装飾品が炎上する可能性が	違反点数付与
#B	間中	共通	・消火器を破損させた	あるため。 火事発生時に対応できなくなってしまう	弁償金 6,000 円
朔	间中	共地	・月久命を収損させた		
ĦΑ	間中	共通	・消火器設置区画であるのに消火器設置	ため。 適切な場所に消火器を設置できているか	を支払う 違反点数付与
炒	间十	六地	区画証を掲示していない	確認できないため。	建区点数17 子
邯	関山	# :涌	・消火器の受け取りを指定しているのに	消火器設置区画に消火器が置かれていな	↓ 違反点数付与
别	间半	共地	・ 消火器の受り取りを指定しているのに 消火器を受け取っていない	「	建区点数10分
邯	問由	# :涌	・冷蔵庫専用電源を不正使用している	使用可能な電力を超えるとブレーカーが	違反点数付与
79)	III) T	六旭	7 成件 子巾 电脉 と 7 正 灰巾 し くい る	落ちるため。ブレーカーが落ちると他参	産及ぶ数ロチ
			加者・来場者の不利益、迷惑となるため。		
抽	問由	共涌	・発電機がテントの外に置かれていない	テント等内での発電機の使用は一酸化炭	↓ 違反点数付与
期間中	八旭	※天候不良の際は排気口を外に向け、	素中毒や火災を引き起こす危険性が極め	() 建次杰数门子	
		本体はテントの中に入れる	て高いため。		
	問中	共通	・発電機の排気口が物のある方向に向い	テントの横幕等周囲のものが溶ける危険	↓ 違反点数付与
	1100 1	/\.	- 70年版の所入口が	性が高いため。	是人派数门了
抑	間中	共通	・網等に焦げが付きすぎている	炎上の危険性があるため。	▲ 違反点数付与
_	間中		・北大祭スタッフや消防署職員等からの	北大祭の安全な運営の妨げとなるため。	違反点数付与
知时十	/\Z	各種規則・事項および防災事項に関わ			
		る勧告に対し改善が見られない			
			○ 製画に対し以音か見りれない	1	

項目	期間	区画	内容	理由・備考	処分内容
衛生	期間中	共通	・調理用刃物を使用している	食中毒を防ぐため。調理用刃物を介した	違反点数付与
				菌の繁殖を断つため。	
	期間中	共通	・非加熱で食品を提供している ※フルー	食中毒を防ぐため。完全加熱によって殺	違反点数付与
			ツは除く ※半熟等も禁止	菌するため。	
	期間中	共通	・使用食品リストに掲載されていない食	アレルギー関連トラブルが発生する危険	違反点数付与
			品を提供している	性がこの上なく高く、、その責任を楡陵祭	
				実行委員会が負うことは困難であるため。	
	期間中	共通	・使用食品リストを掲示していない	アレルギー関連トラブルが発生する危険	違反点数付与
				性が極めて高いため。	
	期間中	共通	・団体責任者 / 副団体責任者 / 防災・衛生	防災・衛生面でトラブルが発生する危険	違反点数付与
			指導者/団体会計のうち1人も区画内	性が非常に高いため。	
			にいない		
	期間中	共通	・食品が常温放置されている ※冷凍物	菌が繁殖してしまう危険性が非常に高い	違反点数付与
			の常温解凍も含む	ため。	
	期間中	共通	・串刺しや丸める等区画内で行うことが	保健所が区画内で行うことを許可してい	違反点数付与
			認められていない工程を実行している	ない工程は基本的に認められていないた	
				め。	
期間中	期間中	共通	・洗米を行っている	米に人の手(ゴム手袋等装着時を含む)	違反点数付与
				が触れるのを防ぐため。。無洗米を使用す	
				ること。	
	期間中	共通	・生クリームを泡立てている	生クリームを泡立てる過程に加熱がなく、	違反点数付与
				非加熱提供となるため。生クリームでは	
				なくフローズンホイップを使用すること。	
	期間中	共通	・調理者等が既定衛生用品(エプロン・	清潔な調理環境が担保されないため。	違反点数付与
			三角巾・ゴムまたはビニール製の使い		
期間			捨て調理用手袋・不織布マスク)を装		
			着していない		
	期間中	共通	・調理者等がアクセサリー等を身に付け	アクセサリー等が直接もしくは間接で食	違反点数付与
			ている(指輪・ネックレス・ピアス・	品に触れると不衛生であるため。	
			マニキュア・ブレスレット等)		

第6章 その他

1. テントイメージ



2. 略地図



6章 その他

memo

楡陵祭に関して不明な点があれば、

高等教育推進機構 N204 楡陵祭事務局室まで連絡してください。

高等教育推進機構 N204 楡陵祭事務局室

開室期間:4月10日(月)~6月23日(金)

※6月1日(木)は11:00~22:00

※6月2日(金)~6月4日(日)(楡陵祭当日)は8:00~22:00

※6月5日(月)~6月23日(金)は11:00~16:00

T E L: 011-709-5037

M A I L: nire@hokudaisai.com

楡陵祭参加団体向け公式オープンチャット

- 名前は「団体名氏名」に設定してください。
- 質問は 24 時間いつでも可能です。いただいた質問には以下 の時間に回答いたします。

平日 12:00 と 21:00

土日祝 12:00 と 17:00

- 質問対応は公式マークのついた実行委員長、副実行委員長、 質問対応チームのみがお答えします。なりすまし等にご注 意ください。
- 緊急性の高い質問には対応出来ません。至急回答が欲しい場合は高等教育推進機構 N204 楡陵祭事務局室にお越しください。
- 個人情報の取り扱いにはご注意ください。
- マナーあるオープンチャットのご利用をよろしくお願いいたします。
- リンクや内容が変更となる可能性がございます。

楡陵祭 2023 防災・衛生ガイドブック

2022年5月12日 第1刷発行

著 者 榆陵祭実行委員会事務局

編 者 楡陵祭実行委員会事務局

濵中 翔太

発 行 者 榆陵祭実行委員会事務局 事務局長

田中 花奈

発 行 所 楡陵祭実行委員会事務局

〒 060-0817 北海道札幌市北区北 17 条西 8 丁目

北海道大学 高等教育推進機構 N204 楡陵祭事務局室

